

大信上半期ディスクロージャー

2014

2014.4.1 ~ 2014.9.30



心・ふれあい



大東京信用組合

<http://www.daisin.co.jp/>

ごあいさつ

平素より私共大東京信用組合に格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
本年も、平成26年度9月期の業務内容を取りまとめました「2014年度上半期ディスクロージャー誌」を発行いたしました。本誌をご高覧賜り、当組合に深いご理解をいただければ幸甚に存じます。

わが国の経済は、政府の9月の「月例経済報告」によりますと、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、一部に弱さもみられるとしています。悪天候で消費が鈍ったほか、消費税の増税による消費マインドの低迷が未だ払拭されていないものと思われます。

本9月期につきましては、中小規模事業者には厳しい経済環境の下で資金ニーズの低迷が続き貸出金の減少を余儀なくされましたが、その他主要項目はお陰様で順調に推移し、預金は9月末残高では5,246億円と増加し、収益も事業計画を大幅に上回る事ができました。また、健全性を示します不良債権比率も改善し、自己資本比率も一段と向上致しました。お取引先の皆さまのご協力に改めまして御礼申し上げます。

下期につきましても、引き続き業績の維持、向上に努めるとともに、地域の皆様に「大信をより深く知っていただく」活動を役職員一体となって展開してまいります。また、世代交代を迎えている取引先企業の後継者育成への取り組み、さらに、お客様に安心、安全、満足感を持っていただけるように順次店舗の改装を進める等、環境整備も本格的に進めてまいります。

本年度は中期経営計画「プラスI計画」の2年目に入っております。「将来につなぐ経営基盤の再構築」の実現を目指し、協同組織による地域金融機関としての使命を果たすためさらなる努力を続けてまいります。引き続き一層のご指導、ご理解を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

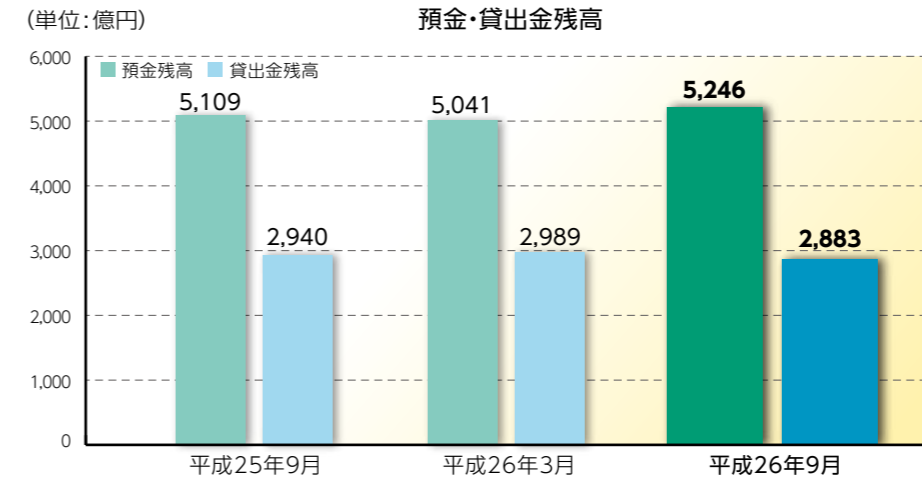


理事長 安田 真次

平成26年11月

預金・貸出金の状況

預金は順調に増加しました



信用のパロメーターとも言うべき預金残高は、多くのお取引先の皆さまからご信頼をいただき、前年同期に対し137億円増加の5,246億円となりました。
また、貸出金残高は、中小企業・個人事業者等への円滑な資金提供に取組みましたが、前年同期に対し56億円減少しました。
今後もお取引先からのニーズに対して、安定的な資金供給に努めてまいります。

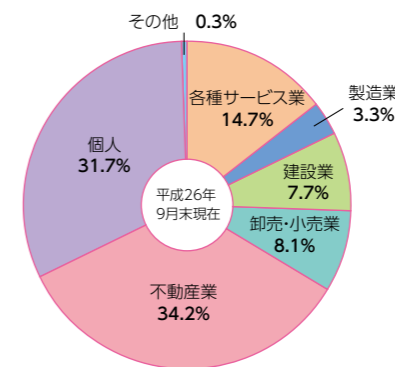
貸出は小口多数で分散、リスクに強い取引基盤を確立しております

大信の貸出金は、5千万円未満が36.3%、1億円未満が47.7%となっており、預金取引と同様小口多数取引によりリスク分散を図りながら堅固な取引基盤を確立しております。

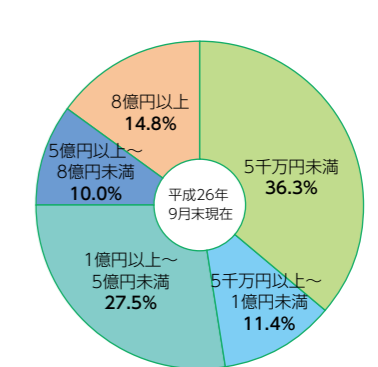
また、貸出先は、特定の業種に偏ることなく、地元中小企業の皆さまのあらゆる業種に分散されております。

大信は、地元でお預かりした預金は地元へ還元することを基本姿勢として、地域の皆さまのニーズに積極的にお応えすることで地域の振興発展のためにお役に立つことを基本的な使命としております。

貸出取引の業種別残高構成比

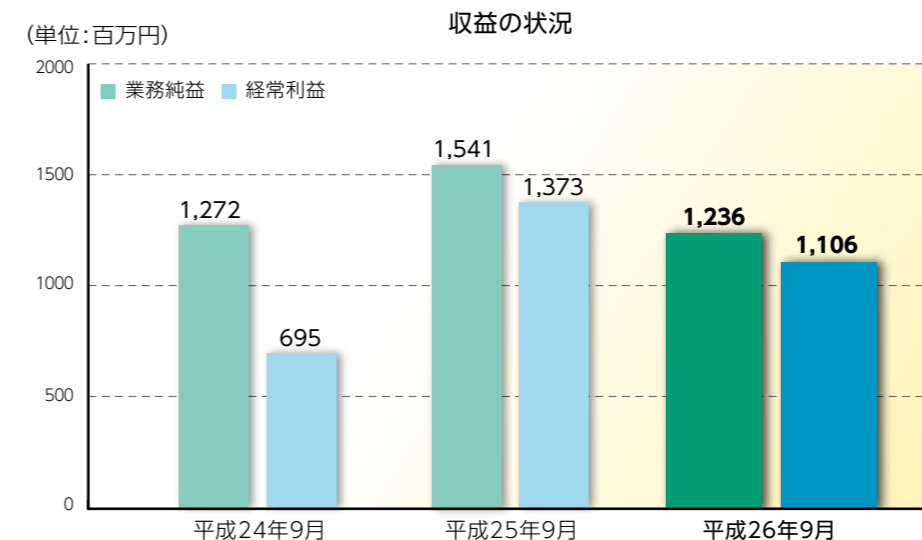


貸出金の金額段階別残高構成比



収益の状況

業務純益12億円、経常利益は11億円を確保しました



厳しい経済環境の下で資金ニーズの低迷が続き貸出金の減少を余儀なくされましたが、経営の合理化に努め、業務純益は12億366万円を、経常利益は11億606万円をそれぞれ確保しております。

業務純益とは

業務純益は、預金、貸出金、有価証券などの利益収支を示す「資金運用収支」、各種手数料などの収支を示す「役務取引等収支」、債券や外国為替などの売買損益を示す「その他業務収支」の3つを合計した「業務粗利益」と控除項目である「一般貸倒引当金繰入額」及び「経費」から構成されております。

組合概要

所在地	東京都港区東新橋2-6-10
創立	1952年(昭和27年)9月6日
出資金	13,963百万円
組合員数	94,492名
総資産	552,705百万円
預金積金残高	524,680百万円
貸出金残高	288,357百万円
店舗数	43店舗(うち出張所3)
職員数	627名
自己資本比率	8.48%(計数は平成26年9月末現在)

CONTENTS

ごあいさつ	1
平成26年9月期の業績概況	2
平成26年9月期仮決算状況	5
地域経済活性化への取り組み	7
社会貢献への取り組み	10
店舗網、店舗一覧	11

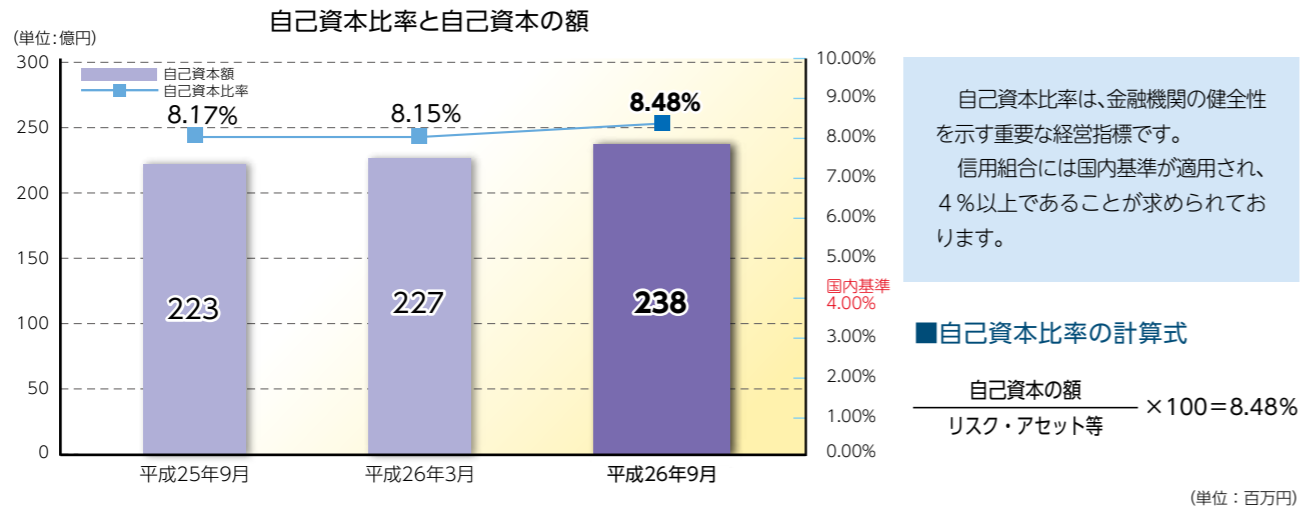
「資料編」のご案内
パーゼル皿に基づく開示については、「資料編」として、当組合のホームページに掲載しております。

自己資本の状況

自己資本比率は8.48%に向上しました

金融機関の健全性を示す代表的な指標である自己資本比率は、利益の積上げ等により自己資本が増加し、平成26年3月末対比0.33ポイント上昇し8.48%となりました。

国内のみで営業を行なう金融機関に対しては国内基準である4%という基準が定められていますが、当組合の比率は8.48%と国内基準を上回り、健全な水準となっております。



自己資本比率						
項目	平成25年9月	項目	平成26年3月	経過措置による不参入額	平成26年9月	経過措置による不参入額
自己資本比率	8.17%	自己資本比率	8.15%		8.48%	
自己資本額	22,366	自己資本の額	22,719		23,873	
基本的項目	21,194	コア資本に係る基礎項目	22,719		23,873	
補完的項目	1,172	コア資本に係る調整項目	-	1,381	-	1,322
リスク・アセット	273,509	リスク・アセット	278,631		281,512	

（単位：百万円）

不良債権の状況

不良債権比率は3.20%の低水準を維持しております

（単位：百万円、%）

金融再生法で定められた債権の状況							
区分	平成26年3月末						
	債権額(A)	担保・保証等(B)	貸倒引当金(C)	保全額(D)=(B)+(C)	保全率(D)/(A)	貸倒引当引当率(C)/(A-B)	構成比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,138	3,088	49	3,138	100.00	100.00	1.04
危険債権	6,009	4,688	865	5,554	92.42	65.56	2.00
要管理債権	1,334	731	47	779	58.39	7.82	0.44
不良債権計	10,481	8,509	962	9,471	90.36	48.80	3.49
正常債権	289,253	-	-	-	-	-	96.50
合計(総与信)	299,735	-	-	-	-	-	100.00
区分	平成26年9月末						
	債権額(A)	担保・保証等(B)	貸倒引当金(C)	保全額(D)=(B)+(C)	保全率(D)/(A)	貸倒引当引当率(C)/(A-B)	構成比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,562	2,513	48	2,562	100.00	100.00	0.88
危険債権	5,570	4,339	780	5,120	91.92	63.45	1.92
要管理債権	1,118	640	35	676	60.44	7.43	0.38
不良債権計	9,250	7,494	864	8,358	90.35	49.20	3.20
正常債権	279,818	-	-	-	-	-	96.79
合計(総与信)	289,069	-	-	-	-	-	100.00

(注) 1. 債権額(与信額)は貸出金以外の債権(貸付有価証券、外国為替、未収利息、仮払金および債務保証見返)を含んでおります。
2. 金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第3位を切り捨てして第2位までを表示しております。

有価証券の時価情報

1. 売買目的有価証券

該当ありません。

2. 満期保有目的の債券

（単位：百万円）

種類	平成26年3月			平成26年9月		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	4,999	4,999	0	-	-
	社債	300	300	0	900	900
	小計	5,299	5,300	0	900	900
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	19,999	19,998	△1	-	-
	社債	2,100	2,097	△2	1,500	1,499
	小計	22,099	22,095	△3	1,500	1,499
合計		27,399	27,395	△3	2,400	2,399

(注) 1. 時価は、平成26年9月末における市場価格等に基づいております。
2. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表に含めておりません。

3. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式の時価のあるもの

該当ありません。

4. その他有価証券

（単位：百万円）

種類	平成26年3月			平成26年9月		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
株式	613	573	40	833	757	76
債券	42,701	42,254	446	58,662	58,030	631
国債	11,585	11,556	29	12,544	12,504	39
地方債	803	799	3	6,212	6,129	83
社債	30,312	29,898	413	39,905	39,397	508
その他	1,390	1,241	148	1,694	1,443	250
小計	44,705	44,069	635	61,191	60,231	959
株式	531	585	△53	344	366	△21
債券	5,715	5,727	△12	2,197	2,199	△2
国債	499	499	0	-	-	-
地方債	2,024	2,029	△5	199	199	0
社債	3,191	3,198	△7	1,998	2,000	△1
その他	-	-	-	152	153	△1
小計	6,246	6,313	△66	2,694	2,719	△25
合計	50,952	50,383	569	63,886	62,951	934

(注) 1. 貸借対照表計上額は、平成26年9月末における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表に含めておりません。

5. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券等

（単位：百万円）

項目	平成26年3月	平成26年9月
非上場株式	227	227
全信組連出資金	1,642	1,642
合計	1,869	1,869

(注) 全信組連出資金は、貸借対照表の表示上「その他資産」に含まれております。

組合員数・普通出資金の推移

（単位：人、千円）

	平成26年3月		平成26年9月	
	組合員数	普通出資金	組合員数	普通出資金
個人	79,307	8,967,612	80,390	9,253,645
法人	13,979	3,135,208	14,102	3,160,127
計	93,286	12,102,820	94,492	12,413,772

平成26年9月期 仮決算状況

貸借対照表

(単位：千円)

資産の部		
科 目	平成25年9月	平成26年9月
(資産の部)		
現金	5,935,378	6,089,471
預け金	161,357,626	178,818,200
有価証券	63,321,438	66,513,115
貸出金	294,030,285	288,357,324
その他資産	2,698,046	2,642,366
有形固定資産	9,234,052	9,010,183
無形固定資産	1,847,622	1,833,596
繰延税金資産	589,970	340,973
債務保証見返	607,595	526,079
貸倒引当金	△1,497,243	△1,426,264
(うち個別貸倒引当金)	(△897,855)	(△828,572)
資産の部合計	538,124,772	552,705,047

負債の部

科 目	平成25年9月	平成26年9月
(負債の部)		
預金積金	510,935,334	524,680,741
借入金	1,140,000	-
その他負債	1,829,913	1,604,641
賞与引当金	-	227,039
退職給付引当金	1,141,824	1,091,297
役員退職慰労引当金	219,041	226,882
睡眠預金払戻損失引当金	18,150	6,108
偶発損失引当金	3,693	110,748
再評価に係る繰延税金負債	143,012	143,012
債務保証	607,595	526,079
負債の部合計	516,038,566	528,616,552
(純資産の部)		
出資金	13,699,256	13,963,772
普通出資金	12,149,256	12,413,772
その他の出資金	1,550,000	1,550,000
資本剰余金	1,050,000	1,050,000
利益剰余金	6,745,922	8,030,667
組合員勘定合計	21,495,178	23,044,439
評価・換算差額等合計	591,026	1,044,055
純資産の部合計	22,086,205	24,088,495
負債および純資産の部合計	538,124,772	552,705,047

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
 2. 部分償却額は2,581百万円となっており、平成25年9月期は3,373百万円となっております。
 3. 「その他の出資金」1,550百万円は平成19年12月10日に行った旧東京建設信用組合との合併により承継した優先出資金500百万円を平成20年3月28日に、平成14年3月29日に発行した優先出資金1,050百万円を平成23年10月3日にそれぞれ消却した後に振替えたものであります。

損益計算書

(単位：千円)

科 目	平成25年9月	平成26年9月
経常収益	5,579,724	5,168,424
資金運用収益	4,788,875	4,523,773
貸出金利息	4,142,951	3,894,782
預け金利息	399,831	357,832
有価証券利息配当金	180,400	205,466
その他の受入利息	65,692	65,692
役員取引等収益	256,374	262,670
その他業務収益	387,519	268,478
国債等債券売却益	380,322	260,736
その他の業務収益	7,197	7,741
その他経常収益	146,954	113,501
経常費用	4,206,443	4,061,656
資金調達費用	257,674	234,199
預金積金利息	248,737	233,711
借入金利息その他	8,936	488
役員取引等費用	199,405	205,231
その他業務費用	318	598
経費	3,631,587	3,559,018
その他経常費用	117,457	62,608
経常利益	1,373,280	1,106,767
特別利益	-	17,080
特別損失	-	418
税引前当期純利益	1,373,280	1,123,429
法人税・住民税及び事業税	353,961	228,583
法人税等調整額	△7,152	57,622
法人税等合計	346,808	286,206
当期純利益	1,026,472	837,223
繰越金(当期首残高)	411,450	455,444
当期末処分剰余金	1,437,922	1,292,667

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(本資料に掲載されている9月末の計数につきましては、仮決算のため監査法人の法定監査を受けたものではありません。)

地域経済活性化への取り組み

地域の経済発展を支援

第31回しん研講演会開催



橘川武郎経済学博士

今回は、一橋大学大学院教授の橘川武郎経済学博士をお迎えし、「今後のエネルギー政策について」という演題でご講演をいただきました。資源小国の日本において、エネルギー源をいかに確保していくか、原発への依存度をいかに低減していくかという観点からのお話で大変興味深い講演会となりました。

第13回合同時局講演会開催



岩田公雄先生

加来耕三先生

財あすなろ会との共催による合同時局講演会は、地域の事業者の皆さまを対象に、著名な講師による講演を聴く機会をご提供するとともに、経営や異業種間の情報交換の場として毎年開催しております。

今年は、テレビのコメンテーターとしておなじみの読売テレビ報道局特別解説委員岩田公雄先生と歴史家・作家である加来耕三先生をお迎えして実施しました。(写真は5月13日開催の第13回講演会)

若手経営者をバックアップする大信ひまわりの会

当組のお取引先である若手経営者をバックアップする目的で発足した大信ひまわりの会は、平成25年10月24日スクエア荏原(品川区立荏原平塚総合区民会館)に於いて城南ブロックの設立総会開催を皮切りに、城西ブロックが平成26年9月12日三鷹産業プラザで、城东ブロック(10月16日、カメラプラザ)、城北ブロック(11月21日、豊島区産業プラザ)、中央ブロック(平成27年3月予定)と、順次「ひまわりの花弁の輪」を確実に広げてきております。

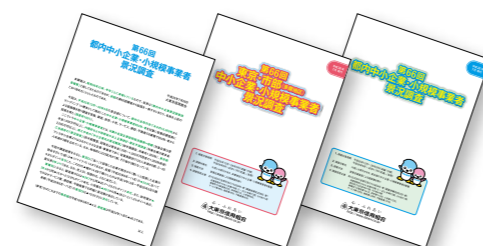
ブロック内の会員同士は勿論の事、他ブロック会員との交流も活発となっており、所期の目的を逸脱することなく「研修会・講演会・交流会等」への積極的な参加を頂いております。

今後共、ひまわりの会及び会員の事業が一層拡大発展していくよう、会員との紐帯強化を図っていきます。



都内中小企業景況調査結果を33年間にわたり経営情報として提供

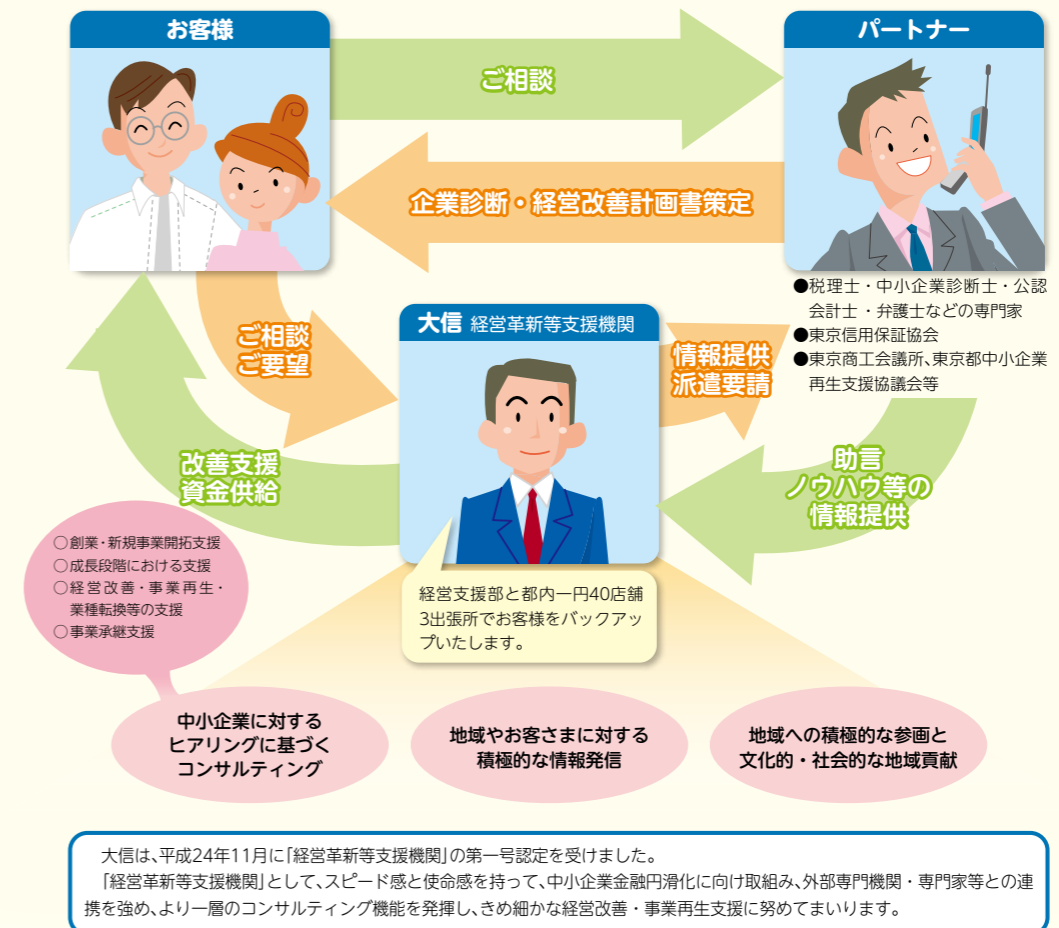
大信は、各店舗のお取引先のご協力を得て、昭和56年から33年にわたり年2回(通算66回)都内中小企業の景況調査を実施し、その結果を小冊子にまとめ経営参考資料として提供しております。調査対象先は従業員50人未満の企業を中心に、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種854社に達し、大信職員による聞き取り方式で実施しております。



中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取り組み状況

大信は協同組織金融機関として、リレーションシップバンキングに徹し、地元で健全な事業を営む中小企業・小規模事業者の皆さまに対して、必要な資金を円滑に供給していくこと、ならびにコンサルティング機能を発揮し、地元事業者の経営相談および経営改善に関するきめ細やかな支援に取り組んでおります。

お客様の抱える問題やご要望にお応えするために、様々な専門家と連携サポートし、バックアップします。



企業のライフサイクルに応じた取引先企業への取り組み状況

1. 創業・新事業支援(平成26年度)

- 融資実績 8件 44百万円
- ※内訳は、東京信用保証協会の保証付創業支援融資 6件 32百万円、「しんくみ創業塾」に係る創業者向け融資「トライ・塾」2件 12百万円。

2. 債権健全化・経営改善・事業再生支援(平成26年度)

- 経営改善支援取組先：124先
- 経営改善支援取組率：8.7%
- ※お取引先と目線を合わせ、外部専門機関や専門家等を活用し、本部経営支援部と営業店が連携してランクアップ(貸出債権の健全化)に努めています。
- ※コンサルタント等外部専門家を活用して、経営不振

に陥った先等に対する持続可能性のある事業の再構築、過剰債務となっている中小企業等の経営改善・事業再生支援等に取り組んでいます。

- 外部専門機関等への相談等対応件数
- 東京都中小企業診断士協会 1件
- 板橋区立企業活性化センター 1件
- 東京都生活衛生指導センター 1件、他1件
- 合計 4件

※経営改善支援等を目的とした融資商品(商品名：リニューアル・キャピタルプラス・オーナー)の実績は 4件 1,794百万円となっています(平成16年3月からの実績累計は、234件 47,438百万円)。

社会貢献への取り組み

外部機関との連携

大信は、外部専門機関等と連携し、お取引先中小事業者の皆さまが抱える経営課題解決の支援に取り組んでいます。
東京都中小企業診断士協会と連携し、経営改善計画策定支援事業を活用した“だいしんスキーム”を構築、中小企業・小規模事業者等における経営改善計画策定に関する事業・財

務デューデリジェンス等の費用を定額制にし、事業者負担の明確化と費用の低廉化をはかることで、多くの企業が経営改善・事業再生支援計画に前向きに取り組めるよう後押ししています。

提携先外部機関の一例

東京都中小企業再生支援協議会、東京都経営改善支援センター、中小企業支援ネットワーク、独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部、独立行政法人日本貿易振興機構関東本部、公益財団法人東京都中小企業振興公社、国土交通省建設事業アドバイザーグループ、株式会社市萬、一般社団法人発明推進協会、一般社団法人東京都中小企業診断士協会、TKC東京中央会、東京商工会議所（アシストプログラム事業）、應和監査法人、有限会社川野コンサルティング、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社、CRC企業再生・承継コンサルタント協同組合株式会社フィナンシャル・インスティテュート

地域密着型金融の推進——「大信」は社会に奉仕する

大信は、地域の発展に奉仕すべく、地元地域の中小企業・小規模事業者や住民の皆さまとの「心・ふれあい(ハート・トゥ・ハート)」を通して、お客様の事業の発展・生活の向上のための各種金融商品・サービスをご利用いただくとともに、もっとも身近な金融機関として、お取引先の皆さまとの

信頼関係を大切にし、信用組合ならではの独自性の発揮と機能強化に努めております。
これからも、より一層の良質な金融サービスを提供し、金融仲介機能、コンサルタント機能を発揮して、地域密着型金融への推進に努めてまいります。

金融円滑化への取り組み

中小企業円滑化法が平成25年3月末に期限を迎えましたが、大信は同法の期限到来後においても金融円滑化に向けた基本方針は何ら変わるものではありません。
大信は地域金融機関・協同組織金融機関として、原点の基本的な業務に立ち返り、地域の中小企業の皆さんやそこで生計を営む個人の方々との関係を深め、お力になってい

くことが重要な使命であると考えております。
そのため、お客さまからの資金需要のお申込みや貸付条件変更等のご相談はもちろん、お客さまとのコミュニケーションを大事にし、ニーズに合ったサービスの提供や問題解決のための支援を引続き真摯かつ丁寧に対応してまいります。

貸付条件の変更等の申し込み対応（平成21年12月4日～26年9月30日）

（金額単位：百万円）

		申し込み	実行	謝絶	審査中	取下げ
債務者が中小企業者等の場合	件数	16,655	15,721	113	75	746
	金額	255,772	244,279	1,185	718	9,588
債務者が住宅資金借入者の場合	件数	537	507	2	2	26
	金額	11,120	10,642	13	19	444

相談窓口＝お問い合わせ先

貸付条件の変更等に関する相談は、本店および最寄りの営業店の窓口でお受けしています。
金融円滑化等ご相談窓口フリーダイヤル ☎ 0120-020-838
（受付時間：当組営業日の9：00～17：00）

一般財団法人あすなる会に対し52年間にわたり物心両面の支援を継続

大信は、昭和37年に大信創立10周年の記念事業として、「勤労青少年の育成と社会福祉向上」を目的に(財)あすなる会を設立しました。以来大信は社会・地域貢献活動の重要な柱と位置づけ、(財)あすなる会の活動に対して基金・寄付金などを拠出、同会事務所の提供、職員の派遣など、物心両面にわたり52年間支援を継続しております。
(財)あすなる会の活動は、英会話教室、茶道教室の他、祝成人・新年のつどい、あすなる祭等のイベント、さらに中小

企業経営者を対象とした中小企業経営環境研究会、大信と共催の合同時局講演会等多岐にわたり活発に行われております。
これらの活動基盤は大信と大信43店舗のお取引先1,000社を超える賛助会員のご協力によって支えられております。
詳細は(財)あすなる会ホームページをご覧ください。
<http://www.asunarakai.org>

平成26年1月18日第50回「祝成人・新年のつどい」 平成26年5月25日第34回「山中湖ドレース大会」 平成26年8月30日創立52周年「あすなる祭」



誓いの言葉を述べる新成人の皆さん



快晴のもと号砲スタート



アトラクション会場風景

各店舗は地元へ密着した「心・ふれあい」の地域貢献活動を積極的に展開

「吉祥寺秋まつり」などの地域行事への参加を通して、地域の活性化をお手伝いしました。

また、交通安全活動や清掃活動を通じた地域貢献も実施しています。



高円寺支店「氷川神社祭礼」



吉祥寺支店「吉祥寺秋まつり」



新宿支店「交通安全活動への協力」



押上支店「江東天祖神社祭礼」



立川支店「熊野神社例大祭」



目黒支店「清水稲荷神社 清掃活動」

都内にひろがる店舗・サービス網



店舗一覧

〔自動化コーナー(ATM) — 平日は全店稼働しております。休日等の稼働については次のとおりになっております。〕
 ●印店舗—土・祝日・年末日稼働、◎印店舗—土・日・年末日稼働、○印店舗—土・年末日稼働
 (祝日稼働は、お正月の1月1日～3日とゴールデンウィークの5月3日～5日を含みます。)

(平成26年11月1日現在)

本 部	〒105-8610 港区東新橋2-6-10	☎03(3436)0111(代)	○ 西蒲田支店(仮店舗)	〒146-0094 大田区東矢口1-18-5	☎03(3738)1106(代)
● 本店営業部	〒105-8610 港区東新橋2-6-10	☎03(3436)0121(代)	○ 駒 沢 支 店	〒154-0012 世田谷区駒沢3-22-1	☎03(3414)0151(代)
○ 品川駅東口支店	〒108-0075 港区港南2-3-1	☎03(3474)8326(代)	○ 大 井 支 店	〒140-0014 品川区大井1-23-7	☎03(3773)1536(代)
● 十 条 支 店	〒114-0034 北区上十条2-31-1	☎03(3907)5111(代)	○ 東 大 井 出 張 所	〒140-0011 品川区東大井6-9-6	☎03(5493)1911(代)
○ 目 黒 支 店	〒153-0064 目黒区下目黒6-18-25	☎03(3711)5656(代)	○ 大 森 支 店	〒143-0015 大田区大森西3-19-12	☎03(3765)1011(代)
● 高 円 寺 支 店	〒166-0003 杉並区高円寺南4-45-4	☎03(3318)1111(代)	● 八王子営業部	〒192-0081 八王子市横山町24-1	☎042(642)0201(代)
○ 亀 戸 支 店	〒136-0071 江東区亀戸1-27-9	☎03(3685)3351(代)	◎ 中野山王出張所	〒192-0042 八王子市中野山王3-5-9	☎042(626)4111(代)
○ 蒲 田 支 店	〒144-0052 大田区蒲田4-22-17	☎03(3732)3221(代)	○ 日 野 支 店	〒191-0011 日野市日野本町2-18-11	☎042(582)2121(代)
○ 日 暮 里 支 店	〒116-0014 荒川区東日暮里5-10-3	☎03(3802)8181(代)	○ 西 八 支 店	〒193-0835 八王子市千人町2-3-18	☎042(661)6221(代)
○ 新 宿 支 店	〒160-0022 新宿区新宿5-1-1	☎03(3356)2151(代)	○ 石 川 支 店	〒192-0032 八王子市石川町522-4	☎042(646)3011(代)
○ 三 軒 茶 屋 支 店	〒154-0024 世田谷区三軒茶屋2-14-10	☎03(3424)3181(代)	○ 青 山 支 店	〒107-0061 港区北青山2-12-32	☎03(3401)0145(代)
○ 新 小 岩 支 店	〒124-0023 葛飾区東新小岩5-2-6	☎03(3691)9536(代)	● 保 谷 支 店	〒178-0064 練馬区南大泉4-55-5	☎03(3924)3311(代)
● 大 塚 支 店	〒170-0004 豊島区北大塚1-34-12	☎03(3918)6411(代)	○ 立 川 支 店	〒190-0011 立川市高松町2-11-24	☎042(524)6681(代)
○ 銀 座 支 店	〒104-0061 中央区銀座2-10-18	☎03(3542)8051(代)	○ 堀 ノ 内 支 店	〒166-0013 杉並区堀ノ内3-3-15	☎03(3311)1141(代)
○ 吉 祥 寺 支 店	〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町4-10-10	☎0422(22)9221(代)	● 三 鷹 支 店	〒181-0013 三鷹市下連雀3-35-1	☎0422(48)2311(代)
● 恵 比 寿 支 店	〒150-0021 渋谷区恵比寿西2-7-8	☎03(3463)0561(代)	○ 東 大 和 支 店	〒207-0014 東大和市南街3-55-8	☎042(567)2011(代)
○ 常 盤 台 支 店	〒174-0063 板橋区前野町2-4-2	☎03(3969)2535(代)	◎ 上 北 台 出 張 所	〒207-0023 東大和市上北台2-892-3	☎042(562)1581(代)
● 戸 越 支 店	〒142-0041 品川区戸越2-6-1	☎03(3786)5121(代)	○ 荻 窪 支 店	〒167-0043 杉並区上荻1-19-9	☎03(3391)1931(代)
○ 府 中 支 店	〒183-0023 府中市宮町1-33-11	☎042(363)7511(代)	● 富 士 見 台 支 店	〒177-0034 練馬区富士見台2-18-5	☎03(3999)7163(代)
○ 押 上 支 店	〒130-0002 墨田区業平4-1-2	☎03(3625)5001(代)	八 丁 堀 支 店	〒104-0032 中央区八丁堀2-5-1	☎03(3552)7811(代)
● 田 町 駅 前 支 店	〒108-0014 港区芝5-16-2	☎03(3453)3201(代)	店舗外ATM(無人)		
○ 荏 原 町 駅 前 支 店	〒142-0053 品川区中延5-1-1	☎03(3786)8161(代)	● 京 浜 蒲 田 出 張 所	〒144-0052 大田区蒲田4-5-7	
○ 福 生 支 店	〒197-0011 福生市福生1004	☎042(553)0611(代)	○ 十 条 銀 座 出 張 所	〒114-0031 北区十条仲原1-5-9	
● 品 川 支 店	〒140-0004 品川区南品川2-17-6	☎03(3474)1333(代)	信用組合会館出張所	〒104-0061 中央区京橋1-9-1	

お気軽にご相談ください

「お客様相談室」を設置してお客様からのご相談やお問い合わせなどに真摯にお応えできるよう態勢整備に努めております。大信は、お取引の店舗窓口でご相談等をお受けするほか、本部にお客様とのホットラインの役目を担う「お客様相談室」フリーダイヤル(一般のご相談：0120-402-003)(金融円滑化等ご相談窓口：0120-020-838)を設置してお客様からのご相談やお問い合わせなどに真摯に対応できる態勢を整え、安心してお取引いただけるようお客様との信頼関係強化に努めております。